

泉大津市議会議員



# 林 哲二通信

Vol. 31

平成27年1月版 発行：林哲二後援会 TEL/FAX：32-8895

新年好

2015年も  
全力投球いたします!!



## 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、新たな年、平成27年を迎ました。

年末は、急な衆議院解散総選挙で慌ただしい年の瀬でした。

消費税10%が先送りされたとはいえ、景気動向が気になります。

そしてもうひとつ、私が気がかりなのは、やはり高齢社会の問題です。

独居老人の孤独死、認知症、特別養護老人ホーム等の入居待ち人数の増加。

介護保健制度の見直し、介護に携わる人の待遇等、今後ますます問題が増えてくる事が予想されます。

高齢者の方が安心して暮らせるまちづくりを考えしていく事が最優先課題のひとつであると考えております。



## 「ありがとうカウンター授業」全8小学校で開催完了!

2013年に浜小学校から始めた「ありがとうカウンター」道徳授業ですが、おかげさまで2014年12月の楠小学校で泉大津市立の8小学校全部の授業が出来ました。

各小学校での2年生、3年生が中心ですが、色々と校風があり、とても楽しかったです。

しかし、各小学校で共通していたのは、みんな内田講師の「ありがとうカウンターで夢が叶う」という話に最初は一同「うそや!」と言っていたのが、真剣に話を聞いてくれて最後には信じる!と、ありがとうの大切さ、感謝の気持ちの大切さを理解してくれたことです。

そして、全小学校を回りましたが、もちろん今後も継続していく予定です。そして、泉大津市の小学校がありがとうで溢れ、感謝の気持ちで一杯になることを願ってやみません。

**昨年の十二月、  
第四回定例議会での質問内容。  
『高齢者保健福祉計画について』**

高齢者保健福祉計画の計画策定の趣旨という箇所で『今後は高齢者が主体的に地域社会の一員としてデビューでき、そして活躍できるような仕事の仕組みづくりも重要なとなってきます』という一文があります。

小学校のオープンスクールにお伺いしたときに、余裕教室、いわゆる空いている教室を何ヵ所か見ました。これから教室について

○高齢者の集いの場所に開放する。

○人生経験豊かな地域のおじいちゃん、おばあちゃんが先生となって、子供に戦時中の経験の授業をする。

○自分の仕事の経験をした内容の授業をする。

○子供たちとおじいちゃん、おばあちゃんが世代間交流ということ

で一緒にゲーム大会、あるいは音楽会といったようなことを開催する。

と提案。

これはまさに、計画策定の趣旨である、高齢者が主体的に地域社会の一員としてデビュー、活躍できる仕組みづくりにぴったりではないかと思います。

それに対しても、今後は、支援もなく単身、夫婦のみの高齢者の方もますます増えてくるものと考えられ、地域の中で小学校という多くの人が知っている集まりやすい場所を活動拠点として提供することは、子供と高齢者が触れ合う機会も自然と増え、地域とのつながりを広げる効果も期待できるものと考えておりますとの答弁でした。

主催：  
林哲二後援会

## [林哲二を囲む会] 開催のご案内

■日 時：平成27年2月22日（日）  
お昼12時開宴～午後2時

■場 所：泉大津市民会館 小ホール  
■会 費：2,000円（当日徴収）

ご参加いただける方は下記ご記入の上、  
2月10日までに下記のいずれかの方法で、  
参加者のお名前をお知らせ下さい。  
皆さん、どうぞお気軽にご参加下さい。  
心よりお待ち申し上げております。  
よろしくお願ひ致します。

- FAXにて ➡0725-32-8895
- 電話にて ➡0725-32-8895  
(留守電に名前を入れて下さい)
- 直接、林自宅の郵便受けに入れる。
- メールにて ➡rsa31554@nifty.com

切り取り

2月22日の[林哲二を囲む会]に参加申し込みします。

名 前	住 所	電 話